

令和元年度 第3回健康福祉審議会 議事録

日 時：令和2年3月3日（火） 午後1時30分～午後2時

場 所：加賀市役所 別館3階 302会議室

出席委員：村上、○河村、川向、◎谷本、上野、西野、山下、久藤、矢鋪、石川、宮本、西出、河前田、宮永（敬称略 ◎会長、○副会長）

委員定数の過半数に達しているので会議は成立していることを報告する。

1. 開 会

2. 議 題

- (1) 第4期地域福祉計画（最終案）について
- (2) 各分科会における今年度の取組等の状況および次年度の新たな取組等について
- (3) その他

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため審議時間を短縮するため、審議事項を「地域福祉計画」（最終案）のみとする。

以下、審議事項の説明は、別紙資料のとおりとし、質疑のみの記載とする。

質疑事項

- (1) 第4期地域福祉計画（最終案）について

委員

21ページの加賀市版地域包括ケアシステムに関して、地域包括ケアシステム自体既に医療分野が含まれておりますので、改めて医療分野・経済分野・交通分野とこの3つを並べるのは不適切ではないかと思えます。むしろ経済分野・交通分野に加えて今後大事になってくるのは、多文化共生に関する分野ではないかと思えます。つまり外国人の方が今後ますます増えてきますから、そういった人々を地域にいかに共生していくのか、そういったことを視野に入れた方がより適切ではないかと思えます。

事務局

ありがとうございます。それでは・・・

委員

教育委員会とか学校の教育とか関係ないですか。

事務局

関係する場合があります。

委員

当然私はあると思います。だからそういうものが文面に入っていない。このあたりどのように考えていますか。

事務局

医療分野につきましてはすでに構築されているので、ここは省かせていただく対応を取らせていただき、多文化共生分野それから教育分野につきまして今後地域包括ケアシステムがうまく機能させるためにも、取り入れていくのが重要ではないかと思しますので、(3)加賀市版の地域包括ケアシステムの実現、そこに追加をさせていただく対応を取らせていただきたいと思います。

委員

そういうふうに入れていただかないと、結局行政というと縦割りになってきますので、横断的なそういう取組は絶対必要です。今回のコロナウイルスにしてもそうだと思います。ですからその観点からやっていただければありがたいと思います。

委員

今のご意見本当に大切だなと元教育に携わったものとしては、連携がうまくいけばいいと思うし今のご意見を大切にしていきたい。30ページの体制イメージは対応しているのですか。

事務局

30ページのイメージ図は対応させた形です。前回のご意見により修正をさせていただいて、前は右片方部分だけしか実際地域包括ケアシステムを明示しなかった。全体をくくる形で示し、左部分の先程の経済分野・交通分野もすべて含んだ形のイメージとして、そういったこともあらゆる分野で支援していくイメージで、図に示させていただきました。

委員

文章の中に入れるのはとても大事だと思う。こういう目で見えてわかる箇所にあんまり沢山入れ込んでよくないと思います。教育関係・文化関係がどの辺になるのかイメージできない。

事務局

公的制度の部分の一番下の他の公的機関等の中にももう少し詳しく明記すればよかったのかもしれませんが。教育分野とかそういうものも窓口体制もある中で、横断的につながっていくというような体制を取りたいというイメージで作らせていただきました。

委員

教育委員会あたりは書くべきだと思う。その他ではなく、どのように考えますか。

事務局

他の公的機関等の形ではなく明記させていただき、計画でそのようにやっていく方向性を出したいと思います。

委員

先程おっしゃった外国人に対する対応ですけども、それはぜひお願いいたしたいと思います。住宅環境とか子育てについて非常に孤立した関係になっておりますので、皆さんの温かい手を差し伸べていただけるような環境づくりをぜひお願いいたしたいと思います。特に女性についての関係をよろしくお願いいたします。

事務局

そこも多文化共生分野や住宅関連の話も出ましたが、30ページの公的制度の中段より下に〇〇課と課名としては出ていないが住宅、交通という形で記述し、住宅関係については触れさせていただいて対応していますのでよろしくお願いします。

（ご意見を踏まえた市の考え方）

計画の21ページの「(3) 加賀市版の地域包括ケアシステムの実現」の中で、「地域包括ケアシステム」の考え方を福祉分野全体に拡大し、実情に応じ、経済分野、交通分野、多文化共生分野、教育分野など様々な分野にも考え方を取り入れ…」とし、関連する分野にも取り入れていく方向性を示しており、計画に全部の分野を記述するのではなく例示を挙げています。「地域包括ケアシステム」の考え方を福祉分野に絡む様々な分野に対応できるよう、模索・推進していく計画としています。